令和５年度

学力向上を図るための全体計画

小４６　練馬区立関町北小学校

日本国憲法
改正教育基本法
小学校学習指導要領
東京都の教育目標
練馬区の教育目標　　等

教育目標　　－ 共に生きる －

自律：生命・人格の尊重　知性・感性、健康

共生：他者・社会・国家・自然等とのかかわり

－ 人間尊重の精神のもと、心豊かに生きる －

○学校や地域、社会の状況
○保護者の期待や願い
○地域住民の願い
○教職員の願い　等

各教科の指導の重点
・言語活動の充実を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図るとともに、児童自ら課題や見通しをもって主体的かつ協働的・対話的に学習を深めようとする態度を育てる。

学校経営計画（学力向上にかかわる要点）
・言語活動の充実による言語力・情報活用力の向上
・体験活動等によるコミュニケーション力の向上
・理数教育の充実による論理的思考力の向上
・基礎的・基本的事項の確実な習得およびその活用
・読書活動の充実による想像力・言語感覚等の向上
・異文化理解につながる外国語活動の充実　等

道徳教育の指導の重点
・自らすすんで考え、行動しようとする豊かな道徳的実践力を高める。
・人や自然との関わりを深め、生命尊重・思いやり・向上心・社会貢献意欲等を大切にできる豊かな心を育む。

総合的な学習の時間の重点
・自ら進んで課題を見いだし、よりよく解決していく資質や能力を育てる。
・各教科で習得した知識や技能を活用し、探究する喜びを味わわせる。

本校における「確かな学力」＝
言語力等を基盤とした思考力や実践力等

○豊かな人間関係を築くコミュニケーション力
○自己肯定感・社会貢献意欲・将来への憧れや夢をもち、持続的に探究していく力　等

学習意欲

基礎基本の確実な習得・活用・探究

思考力・判断力・表現力等

人権教育・生命尊重教育・道徳教育・体育・基本的な生活習慣・望ましい学習習慣の形成　等

特別活動の指導の重点
・児童の発想と意欲を引き出し、自ら考え、判断し、行動する態度を育てる。
・全体計画をもとに、所属感・連帯感・達成感等が育つ、望ましい集団活動を組織する。
・異学年交流や異世代交流等の体験活動により、望ましい人間関係を築く。　等

外国語活動の重点
・外国の言葉や文化に親しみ、すすんでコミュニケーションを図ろうとする態度や意欲を育てる。

生活指導の重点
・基本的生活習慣の定着を図り、社会の一員としての自立を促す指導を行う。
・相互に認め合い支え合うことのできる温かい人間関係を育て、男女平等の精神のもと、楽しく充実した学校生活の実現に努める。
・地域や関係機関との連携を深め、安全・防災・防犯等の教育の充実を図る。
・新型コロナウイルスの感染予防に努め、防疫に対する実践力の向上を図る。

進路指導の重点
・児童一人一人の個性の伸長を図る。
・将来の夢や希望をもつために、各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の中に意図的・計画的にキャリア教育・生き方教育の視点を取り入れる。

本校の授業改善に向けた視点　＊「主体的・対話的で深い学び」につながる授業の探究

各教科・領域における言語活動の充実	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
○学習活動・学習過程・学習形態等の工夫。 ○指導体制の工夫 ・区学力向上支援講師や加配教員による習熟度別算数少人数授業。 ○交換授業の実施。 ○年間指導計画等の改善 ○学習スタンダード等の効果的な活用 ○板書計画、ノート指導の充実。　等	○ゆとりある授業時数の確保 ○漢字・計算・読書等の基礎的・基本的な学習のための関北タイムの充実 ○夏季休業中の学力補充教室の実施 ○地域未来塾の検討開始	○全面実施となった小学校学習指導要領の趣旨を生かした授業実践の充実に努め、教師個々の指導力や授業力等の向上を図る。 ○教員の能力・特性を生かした指導力向上のための研修会の実施 ○学習指導要領および特別支援教育等の研修会の開催　等	○評価規準・評価計画のもと、PDCA［計画・実行・評価・改善］のサイクルによる改善を図る。 ○形成的評価を随時行うことにより、指導と評価の一体化を目指す。 ○評価補助簿等を活用し、個別指導の充実を図る。　等	○「総合的な学習の時間」等、各教科領域の学習における地域人材の積極的活用 ○学校評議員による評価を生かした開かれた学校づくりの推進 ○基本的な生活習慣や学習習慣を育む家庭の教育力の向上 ○様々な広報活動による学校の教育情報の積極的な発信 ○校舎改築を踏まえ、地域主催行事に教員が積極的に参加することによる、相互の信頼関係の更なる深化　等	○関中学校との定期的な連絡会や分科会を開催し、小中一貫教育につながる情報を共有化する。 ○これまで実施してきた活動を生かして、一層の連携を図る。 ○児童生徒間だけでなく、教員間の交流を校区別協議会等で推進する。 ○先進校の研究に学び、新企画を立案する。　等

授業改善策の検証方法

○各種の意識調査や学力調査の結果を入念に分析し、前年度との経年比較を行いながら、指導方法の成果と課題を明らかにし、児童の学びを豊かにしていく。
○各教科の基礎的・基本的な内容の習得状況については、各種の学力調査の結果と授業改善策との関連を踏まえて分析し、前年度からの変容を確認していく。
○校内研究の一環として、児童の学習意欲に関する意識調査を行ったり、学校 2020 レガシー関連の体育科の新しいスポーツを導入したりして、学習意欲の向上を図っていく。